



ジャンル：伝統文化 地域：東三河

長松寺（ちょうしょうじ）のどんき



左から赤天狗、青天狗、白狐



白狐にベンガラを塗られた子供たち

特 色

長松寺に祀られる秋葉三尺坊大権現の火防大祭のなかで行われる祭事

本 文

長松寺のどんきは、長松寺に祀られる秋葉三尺坊大権現の火防大祭のなかで行われる祭事です。火防の祈祷後、白狐は撞木、赤天狗は八つ手の団扇、青天狗は槍を持ち、子供たちを追い回しかまえては、ベンガラを身体に塗りつけます。このため、子供たちも白狐をからかいながら逃げ隠れし、日が暮れるまで追い合いが続きます。このベンガラを塗りつけられた人は、年中無病息災が得られると言い伝えられている大変ユーモラスな奇祭です。

見ごろ(開催時期)

開催時期：毎年12月の第3日曜日

ア ク セ ス

JR愛知御津駅下車、徒歩15分（1.1km）

駐 車 場 の 有 無

無し

お 問 合 せ

名称：長松寺（ちょうしょうじ）

住所：〒441-0302 豊川市御津町下佐脇北浦17番地1

電話：0533-75-2475

FAX：0533-76-3683

ホームページ：<https://www.toyokawa-map.net/info/000719.html>

